

ワシントン大学の皆様が当社を見学されました

このたび、ワシントン大学（University of Washington）で理学療法を学ぶ Doctor of Physical Therapy（DPT）課程の学生の皆様が、GROW（Global Rehabilitation Organization at Washington）の活動の一環として当社へ見学に来られました。

当日は、社内の製作現場をご案内し、義肢・装具の製作工程や、実際に使用している材料・製作方法などをご紹介します。

見学中にはさまざまな質問や意見が飛び交い、学生の皆様との交流を通して、義肢装具やリハビリテーションに対するさまざまな考え方や視点に触れることができました。

私たちにとっても、とても楽しく有意義な時間となりました。

また、当社が開発した短下肢装具「ENAPLE AFO」について、その構造や特徴を共有しました。

実際に ENAPLE AFO と従来型の装具を履き比べていただき、歩いたときの感覚や装具による違いも体験していただきました。

株式会社澤村義肢製作所では、これからも国内外の皆様との交流を大切にしながら、義肢装具の技術・知識の向上に努めてまいります。

ワシントン大学の皆様、このたびはお越しいただき、ありがとうございました！

Thank you for visiting our company!

井上拓三

